



北広島町老連だより

(第 9 号)

ロゴマーク：老人クラブの「老」と、北広島町の「北」の文字が旧 4 町を表し、親睦と協力を意味する

発行：北広島町老人クラブ連合会

発行日：平成 30 年 9 月 10 日

印刷：北広島町社会福祉協議会

(TEL)0826-82-2680 (IP)050-5812-2680 (FAX)0826-82-2778

平成三十年発足に当たって

町老連会長 清水 公三

七月上旬の西日本豪雨は想像を絶する大被害をもたらしました。瀬戸内沿岸では二百余人もの犠牲者が出ました。また、土砂災害による被害も甚大で復旧が急がれます。犠牲になられた方、被害に遭われた方々にお悔やみとお見舞いを申し上げます。特に、高齢者への被害が多いことを心配します。

さて、四月十八日に平成三十年度の総会を行いました。平成二十九年度の活動報告並びに決算の承認と、平成三十年度の活動計画並びに予算案が原案通り承認されました。活発な質疑が出され、盛り上がった総会となりました。本年度も老人クラブの課題は会員の増強です。六十五歳以上の人口は年々増加しているのが現実なのに、老人クラブの会員数は年々減少傾向です。これは北広島町老人クラブ連合会のみでなく、県老連でも同じことが言えます。入会への抵抗は、役員をさせられる。入会しても何のメリットもない。交通手段がない。等があります。広報活動や会員勧誘等で老人クラブへの認知を

高めることが喫緊の課題となります。老人クラブの目的は全老連では次のように掲げています。

老人クラブとは、地域を基礎とする高齢者の自主的な組織として

一、仲間づくりを通して、生きがいと、健康づくり、生活を豊かにする楽しい活動を行うとともに、

二、その知識や経験を活かして、地域の諸団体と共同し、地域を豊かにする社会活動に取り組み、

三、明るい長寿社会づくり、保健福祉の向上に努めることを目的とする。とあります。(老人クラブ手帳より掲載)

この目的達成の為にそれぞれの単位クラブの実態に合わせて実践する必要があると思います。



総会の様子

平成29年度 北広島町老人クラブ連合会 活動報告

1. 活動目的

高齢者の新しい生き方、暮らし方を創造する活動・地域福祉を担う活動を展開する。

2. 年間行事活動報告

期日	行事名	場 所	内 容
6月 8日	老連役員交流会	島根県邑南町 香木の森	新役員の自己紹介、情報交換 参加者：18名（芸4、大3、千7、豊4）
8月 8日	市町老人クラブリー ダーブロック研修	廿日市市 文化ホール さくらびあ	参加者：25名 （芸3・大2・千14・豊5・社協1）
9月25日	女性部活動 「体力測定会」	大朝保健セン ター 講堂	参加者：84名
10月 2日	町ゲートボール大会	芸北オーク ガーデン	・芸北ゲートボール協会へ運営を委託 ※大朝チーム 優勝
10月 4日	西部グラウンド・ゴルフ 大会	大竹市 晴海臨海公園	・当町6チーム出場 ※芸北チーム優勝、大朝チーム第3位
10月12日	女性部 「親睦食事会」	田原5000 年温泉	参加者53名
11月 2日	第2回理事長杯 グラウンド・ゴルフ大 会	三原市北方グ ラウンド・ゴ ルフ場	24チーム及び役員など200名参加 ※芸北チーム 参加
11月17日	県ゲートボール大会	比治山下公園	25チーム及び役員200名 ※豊平チーム 出場
11月21日	県老人クラブ大会	県福社会館	永年勤続表彰10年 被表彰者5名/・参加者9名

3. 広報関係

- ・広報紙 広島県老連 93号 「教えちゃろ！隠れたわが町の名所名品」
- ・社協広報紙で紹介
 - まごころ通信 10月号 老連女性部の活動紹介「体力測定会開催」
 - ミニ社協だより11月号 老連大朝支部活動紹介「おおあさふるさと祭り参加」
- ・広報委員会を発足

4. 県老人クラブ大会・会員表彰 ※特別賞・永年勤続表彰10年

- 功労賞) 薬師勝氏、藤井正義氏・堀田照彦氏・笠道良一氏
特別賞) 児玉安江氏

5. 県老連関連事業

- ・廿日市市老人クラブ50周年 記念式典（10月17日）⇒会長出席
- ・市町老連会長会議（12月14日）⇒会長出席
- ・市町老連事務局長会議（2月20日）⇒事務局出席

平成29年度 北広島町老人クラブ連合会 決算書

【収入】

【単位：円】

科 目			予算額	決算額	差異	付 記
大	中	小科目				
1	負担金		645,000	608,100	-36,900	300円/人×2027人
	芸北支部		159,000	157,500	-1,500	300円/人×525人
	大朝支部		156,000	142,200	-13,800	300円/人×474人
	千代田支部		180,000	169,500	-10,500	300円/人×565人
	豊平支部		150,000	138,900	-11,100	300円/人×463人
2	補助金		2,836,000	2,836,000	0	
	北広島町		2,836,000	2,836,000	0	
3	助成金		5,000	0	-5,000	
	助成金		5,000	0	-5,000	
4	雑収入		80,168	3	-80,165	
	雑収入		80,168	3	-80,165	利息
5	前年度繰越金		333,832	333,832	0	
	繰越金		333,832	333,832	0	
収入合計 (A)			3,900,000	3,777,935	-122,065	

【支出】

科 目			予算額	決算額	差異	付 記
大	中	小科目				
1	運営費		790,000	518,723	-271,277	
	県負担金		126,850	125,150	-1,700	
	負担金		126,850	125,150	-1,700	
	会議費		120,000	130,456	10,456	
	会議費		120,000	130,456	10,456	総会、理事会の日当等
	研修費		90,000	4,070	-85,930	
	研修会		90,000	4,070	-85,930	老連会長・女性部長リーダー研修会他
	業務委託費		150,000	140,460	-9,540	
	バス委託		150,000	140,460	-9,540	研修旅費、福祉大会バス賃借料
	事務費		293,150	118,587	-174,563	
	事務委託料		170,000	0	-170,000	補助金の6% (福祉団体一律)
	賃借料		10,000	3,940	-6,060	
	広報費		20,000	38,250	18,250	機関紙「老連だより」制作費、印刷費
	消耗品		70,000	55,915	-14,085	コピー用紙、会計簿・日誌等
	他		23,150	20,482	-2,668	振込料、郵券代
	慶弔費		10,000	0	-10,000	
	慶弔費		10,000	0	-10,000	表彰、香典等
2	活動費		3,110,000	3,214,010	104,010	
	連合会		210,000	314,010	104,010	
	連合会		180,000	282,540	102,540	町GB大会、県GB大会、県GG大会
	女性部		30,000	31,470	1,470	
	支部配分 (事務費・活動費)		2,900,000	2,900,000	0	
	芸北支部 (10単ク)		710,000	710,000	0	算出方法 (均等割55%、クラブ数割45%)
	大朝支部 (12単ク)		771,500	771,500	0	
	千代田支部 (12単ク)		771,500	771,500	0	
	豊平支部 (10単ク)		647,000	647,000	0	
当期支出合計 (B)			3,900,000	3,732,733	-167,267	
次年度繰越金 (A) - (B)			0	45,202		

平成30年度 北広島町老人クラブ連合会 活動計画

活動目的(全国老人クラブ連合会より抜粋)

仲間づくりを通して、生きがいと健康づくり、生活を豊かにする楽しい活動を行うとともに、その知識や経験を活かして、地域の諸団体と共同し、地域を豊かにする社会活動に取り組み、明るい長寿社会づくり、健康福祉の向上に努める。

目標

- ①地域高齢者の健康づくり・介護予防活動
- ②在宅高齢者やその家族を支援する友愛活動
- ③安全・安心の住みよいまちづくりをめざす活動

1. 年間行事活動

期日	行事名	場 所	内 容
6月18日	女性部親睦食事会	どんぐり荘	
9月27日	女性部 体力測定会	未定	
10月 2日	町ゲートボール大会	大朝クローバードーム	北広島町GB協会へ委託 (担当：大朝GB協会)
10月10日	県老人クラブ大会	県福祉会館	
10月24日 予備日25日	第3回理事長杯 グラウンド・ゴルフ大会	三原市北方グラウン ド・ゴルフ場	市町代表 1チーム (大朝支部)
11月 1日 予備日 2日	県ゲートボール 大会	比治山下公園	市町代表 1チーム
11月	広島県社会福祉大会	広島市内	

備考：第3回理事長杯グラウンド・ゴルフ大会の選手選出の仕方は、持ち回りで各支部から代表チームを選考（本年度：大朝支部、次年度以降：千代田支部、豊平支部、芸北支部）を予定

2. 広報関係

- ・町老連だより第9号（平成30年9月予定）10号（平成31年2月予定）
- ・北広島町社協 広報紙

3. 県老連関連事業

- ・市町老連会長会議（12月13日）
- ・市町老連事務局長会議（4月10日・2月19日）

平成30年度 北広島町老人クラブ連合会 予算書

【収入】

【単位：円】

科 目			29年度予算額	本年度予算額	増減	付 記
大	中	小科目				
1	負担金		645,000	608,100	-36,900	300円/人×2027人
	芸北支部		159,000	157,500	-1,500	300円/人×525人
	大朝支部		156,000	142,200	-13,800	300円/人×474人
	千代田支部		180,000	169,500	-10,500	300円/人×565人
	豊平支部		150,000	138,900	-11,100	300円/人×463人
2	補助金		2,836,000	2,708,080	-127,920	
	北広島町		2,836,000	2,708,080	-127,920	連合会分(60万円÷会員数2027×80円)＋単位クラブ分(会員数2027×80円×12ヶ月)
3	助成金		5,000	50,000	45,000	
	助成金		5,000	50,000	45,000	共同募金50,000(予定)
4	雑収入		80,168	37,749	-42,419	
	雑収入		80,168	37,749	-42,419	利息・その他
5	前年度繰越金		333,832	45,202	-288,630	
	繰越金		333,832	45,202	-288,630	
	収入合計 (A)		3,900,000	3,449,131	-450,869	

【支出】

科 目			29年度予算額	本年度予算額	増減	付 記
大	中	小科目				
1	運営費		790,000	718,775	-71,225	
	県負担金		126,850	123,775	-3,075	
	負担金		126,850	123,775	-3,075	1,700円/単ク×43単ク、25円/人×2027人で算出
	会議費		120,000	120,000	0	
	会議費		120,000	120,000	0	町老連総会・役員会・監査会等の費用弁償 市町老連会長会議・事務局長会議 等
	研修費		90,000	5,000	-85,000	
	研修会		90,000	5,000	-85,000	研修会
	業務委託費		150,000	55,000	-95,000	
	バス委託		150,000	55,000	-95,000	連合会行事バス委託(広島県老人クラブ大会 他)
	事務費		293,150	405,000	111,850	
	事務委託料		170,000	330,000	160,000	補助金の6%(福祉団体一律)平成29年度事務委託費170,160
	賃借料		10,000	5,000	-5,000	
	広報費		20,000	50,000	30,000	町老連だより9号・10号発行(会議費・印刷代等)
	消耗品費		70,000	10,000	-60,000	
	通信運搬費		23,150	10,000	-13,150	振込料・郵券代
	慶弔費		10,000	10,000	0	
	慶弔費		10,000	10,000	0	表彰(賞状・記念品)、香典他
2	活動費		3,110,000	2,730,356	-379,644	
	連合会		210,000	197,356	-12,644	
	連合会		180,000	130,000	-50,000	ゲートボール大会(町・県)委託 50,000円 第3回理事杯G・C大会 80,000円
	女性部		30,000	30,000	0	交流会、健康づくり
	消耗品費			37,356	37,356	会計簿・日誌購入費 他
	支那配分(事務費・活動費)		2,900,000	2,533,000	-367,000	
	芸北支部(10単ク)		710,000	619,500	-90,500	
	大朝支部(12単ク)		771,500	674,000	-97,500	(均等割55%、クラブ数割45%)
	千代田支部(12単ク)		771,500	674,000	-97,500	
	豊平支部(8単ク)		647,000	565,500	-81,500	
	当期支出合計 (B)		3,900,000	3,449,131	-450,869	

支部活動・単位クラブ活動紹介

「げんきいっぱい」への呼びかけ

千代田本地第一老人クラブ

山根修三

我が本地地区には、三つのクラブがありますが、単位クラブの活動を尊重しながら本地地区の連合体として地域の活動をしています。

小学校、保育所との交流を始め、心身の健康維持のため、合同でレクリエーション、講演会、口周りの健康（おしゃべり）に努めています。しかし、会員の維持、若返りなどには頭を悩ませております。

昨年は地域の振興会役員会の場で、若いリーダー達にも、老人クラブについて、理解いただけるよう協力依頼しました。結果は未知数ながら、私たちも戸別の訪問や地域での会合でも話題とし、新規加入を呼びかけました。残念ながら、卒業される方もありましたが、本年度の新規加入者が二十四名ありました。

健康的な地域をいつまでも継続するために、老人クラブの活動が有意義であることを巷に、また行政にも知ってほしいと思います。反面、クラブによっては、存続に危機が迫っているのも事実です。みんなのものとして、課題を一つづつクリアしていきましょう。



講演会の様子



講演会の様子

みんなの広場を桜の楽園に

豊平今吉田老人クラブ

向井政隆

今吉田老人クラブは、北広島町老人クラブ連合会豊平支部、八単位クラブの一つです。地区の戸数は百六十戸、老人クラブ会員九十三名です。会員数は十年前に比べて半減していますが、昨年は会員の努力（勧誘）により五人



「桜の名所・今吉田」植えた桜

の方が入会されました。
 今吉田老人クラブでは、例年の年間活動にプラスして「桜の名所・今吉田」にしようという計画があります。
 この計画が持ち上がった根拠は、旧吉坂中学校跡地に桜が四十本程度ありますが、人間や機械と同じく年々劣化が目立ち著しく元気がなくなりました。これまででは、毎年、花見客で賑わっていました。ここの一、二年來観者がめっきり減少したからです。「桜の名所・今吉田」となる日を楽しみにしています。

支部グラウンド・ゴルフ大会
 支部親睦旅行 大盛會

大朝支部

六月十五日、大朝運動公園に於いて、大朝支部会員の親睦と健康保持増進を目的にグラウンド・ゴルフ大会が開催されました。「元気がいのー」の挨拶があちこちで交わされました。百名余りが猛暑の中健闘しました。熱中症を心配しましたが、無事、大会を終えることが出来ました。成績は、一位、田津正博さん、二位、植田美津江さん、三位、石橋美代子さん、ホールインワン賞、抽選賞と賑やかで楽しい半日でした。

六月二十九日、大雨の中でしたが支部会員二十六名で東広島市への日帰り小旅行に行きました。酒蔵で説明を聞き、試飲をしてそれぞれがお勧めの一品を買っていました。昼食は美酒鍋を頂きながら酒、ビールの美味しかったこと。午後からは、全国から集められた奇岩、大岩石が一杯の仙石庭園を見



グラウンド・ゴルフ大会 表彰式



大朝支部旅行 酒蔵見学

学し、紅葉の時期にもう一度来てみたい名所だと思いました。雨も上がり無事帰路につきました。

支部グラウンドゴルフ大会開催

芸北支部

北広島町者連芸北支部スポーツ部会は、毎年一回親睦を深め、心身の健康維持の目的でグラウンドゴルフ大会を行っています。

今年度は六月十四日(木)芸北運動公園で参加者六十人で行われました。天候も良く、終始和やかに、楽しく行う事が出来ました。

集計の待ち時間を活用してゲーム(ホールインワンゲーム)を行い、「入らんのう、入らんのう」と言いながら、最後には、楽しかったとみんな喜んでいました。

又部会では、ゲートボール大会、支部主催スポーツ大会も行っています。このスポーツ大会には、会員の多くのご参加をいただき、一年ぶりにお会いする方も多く、「おー、元気だったかいのー」「今年は暑かったのー」と元気で参加出来たその喜び、又感謝の気持ちに話しが弾みました。またこの大会には、スポーツ推進員さん、芸北小学校児童六年生に、ご協力いただいています。また地域の保育所の園児さんと一

緒に、童心に帰って競技をし、楽しい一日を過ごしました。



グラウンド・ゴルフ大会 開会式

北広島町老人クラブ連合会

女性部役員一同

北広島町老人クラブ女性部は年一度、研修旅行を実施していました。見学時に歩行することがしんどいという声があり、昨年からは「親睦食事会」になりました。本年度は、「どんぶり荘」で開催することになり、七十四人の参加がありました。



カラオケの様子

席順はくじ引きとして、いろいろな地域の人と隣り合わせになり、多少不安はありました。しかし、食事が始まる頃には、みんな会話が弾み笑い声もでて、安心しました。懐石料理が次々運ばれる中、和気あいあいのうちに、一層親睦の食事会になりました。

ビンゴゲームの景品は粗品でしたが、ビンゴの度に歓声も上がり、全員の終了まで行いました。

最後はカラオケで、沢山の人のご自慢の喉を披露してもらいました。楽しいひとときを過ごしました。ご協力頂いた皆さんありがとうございました。



女性部親睦食事会 集合写真

老人クラブ会員 投稿記事

厳しい高齢者の自動車運転

へどうなる生活の足 藤井勝丸

日本の平均寿命は、世界一位となりました。長寿社会を迎え喜ばしいことですが、一方、高齢者の重大交通事故の増加などが、大きな社会問題となっています。

高齢者の認知症や、身体的機能の衰

えによる、高速道路での逆走事故。ブレーキとアクセルを間違える重大事故の増加があります。対策として、高齢運転者に運転免許証の返納促進、認知症検査、高齢者講習会等の義務化、罰則が強化されています。

人命尊重・事故防止は重要ですが、私達、中山間地域は高齢化・過疎化し、公共交通機関は不十分の為、自家用車は高齢者にとって生活の必需品です。

多くの高齢者は年金を頼りに、生まれ慣れ親しんだ土地で老後を送りたい。出来るだけ迷惑をかけたくないと、辛抱強く生活をしています。

高齢者運転・事故防止問題は運転免許だけの問題ではありません、高齢者に対し、一律に精神的に経済的に厳しく対応するのは如何なものでしょうか。高齢者・認知症者の正しい理解、高齢者の生活支援、高齢者が安全に運転できる車の安全性と地域免許などの研究と施策。思いやりのある対策を強く政府・行政に期待します。

「平成三十年七月豪雨災害」 義援金協力のお願

この度の西日本豪雨災害において被災された皆様へ心よりお見舞い申し上げます。

幅広い被災地、被災者への支援として、社会福祉協議会が行う募金への協力をお願いいたします



事務局より報告

隣町との懇話会で開眼

七月二十四日、午後二時から筒賀福祉センターに於いて、安芸太田町より四名。北広島町より八名の出席による、初めての懇話会を行いました。

本会の開催のきっかけは、「井の中の蛙」でいくら論議しても堂々巡りで、課題の解決にならない。では、隣りの市や町に出かけて意見交換・情報の交流を試してみようという事で開催の運びとなりました。

初めに両町の事務局から予算面、活動の現状、活動形態、会員数の現状などの報告がありました。双方から質疑があり、活発な意見交換の場となりました。

両町での相違点は次の通りでした。主には、町からの補助金の算定方法が違ふことです。安芸太田町老連の活動は全町を中心としており、事業に対して補助金が算定されるのに対し、北広島町では、会員数に応じて算定されているという違いがありました。また、会員減少や単位クラブの衰退などは両

町とも同じ課題でした。

本懇話会開催によって、両眼が開いたように思いました。できればまた、隣の老連と交流が実現できたら、お互いの老連の発展に寄与できるものと確信しました。



安芸太田町老連のみなさんと



懇話会の様子

町老連だよりでは、老人クラブ会員のみなさまからの記事の投稿をお待ちしております。日頃感じていること、他の会員さんに知ってもらいたいことを投稿してみませんか？

あとかき

広島県は自然災害の一番少ない所だと思っていました。ところが今回の西日本豪雨災害は想定外でした。

犠牲者も二百余人、家屋の倒壊、埋没などの被害に併せ、インフラ被害の大きさは未曾有の事です。改めてお悔やみとお見舞いを申し上げます。

チャップリンは「人生は勇気と想像力と、少しの金があれば十分」と言いました。

最近、特に思う事は、想定外とは言わないで、謙虚に歴史の教訓に学ぶことが薄れているのではないかと思う事です。

広報委員会